

# 議会質問

## ◆◆一般質問◆◆ (平成30年6月18日)

### ◆いづみ墓園内に安価な合葬式納骨堂の整備について

**質問：** 仙台市民のお墓に関する意識・実態等を把握するため、20歳～60歳代の仙台市在住の市民、各区200人ずつ、計1,000人を対象に訪問によるアンケート調査を実施した。この調査で、承継者がいなくても購入できる安価な納骨堂の取得の有無を尋ねたところ、39.5%が「希望する」との回答であった。市民の多様なニーズに対して選択肢を提供することはもちろんのこと、公平・公共性の観点から、比較的安価で市民の誰もが利用できる墓地を提供することが重要である。それが、市営墓地に期待される役割ではないか。整備の方向で検討すべき。

**答弁：** 市民ニーズの変化に対応し、今年度、他都市事例の実地調査やアンケート調査を実施してまいりたい。また、他都市の同様の種別の墓所について、使用料の設定や運営状況などを調査しながら検討を進めてまいりたい。



平成30年4月に整備された横浜市の「日野こもれび納骨堂」

### ◆慢性腎臓病対策について

- ・新規透析者を減らす取り組みである受診勧奨の推進
- ・糖尿病性腎症重症化予防の取り組みとして、第1期の腎症前期と第2期の早期腎症期の初期段階を受診勧奨の対象にすべき。

## ◆◆予算等審査特別委員会◆◆

(平成30年5月31日)

平成30年第1回定例会において、閉会中継続審査とされた「第60号議案 仙台市乗合自動車運賃条例の一部を改正する条例」(市交通局の通学定期券「学都仙台市バス・地下鉄フリーパス」の市バス運賃値上げについて)審査するため、会派を代表し質疑しました。

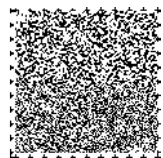
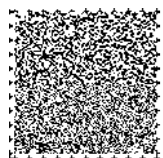


### ◆主な質問項目

**質問：** 宮城交通バスのみ運行している地域では、学都仙台フリーパスは利用できないため不公平さを感じている。交通費の就学支援を考えてはいかがか。

**市長答弁：** 実現に向けては、対象者、学都仙台フリーパスとの関係など整理する課題もある。財源の確保も必要。どのような施策が可能なのか、様々検討してまいりたい。

**質問：** 平成18年から進めてきたバス運転業務等の民間委託は現在50%である。年間9億4千万円の縮減で経営改善に大きな効果がある。今後も可能な限り検討し進めていただきたい。



※音声コードUni-Voiceは視覚障害者の方のための「文章読み上げ装置」用のコードです。装置は、仙台市内各区役所に設置してあります。スマートフォンにも対応しており、iOS/Android用のアプリを公開しています。(無料)

## ◆◆皆さまの声をカタチにしました!(実績抜粋)◆◆

- 上野山3丁目7付近の一時停止の再設置
- 芦の口18付近に一時停止の標識設置



美現

- 桜木町38付近の雨水対策のため道路舗装と老朽化による側溝の改善



美現

- 国道286号線の長町中学校交差点に時差式信号と右折レーンが設置され4月9日に共用開始となりました。



美現

- 八木山南小学校通学路である郡山折立線(西高校入口交差点付近)の歩道の安全対策



美現

- 平成27年の関東・東北豪雨災害で崩れた秋保町長袋の大柴沢の護岸工事が完了



美現

- 地下鉄東西線の八木山動物公園駅整備に伴い、信号機設置を含む道路改良や交通量が増加したため、「八木山市民センターへ下りる道路から右折ができない」とのお声が寄せられました。安全に通行できるように路面表示しました。



美現

- 大崎町27付近のカーブミラーの位置を改善
- 茂庭字立石付近の街路灯2基設置

美現

- 西多賀2丁目9付近の市有林の樹木剪定
- 鉤取2丁目の後田公園の樹木の伐採

美現



### ■地域交通のガイドラインができました!

仙台市は平成30年度から、「みんなでつくろう地域交通スタート支援事業」を開始しました。地域住民が主体となって地域の足の確保に向けた取り組みに対して、運行計画策定の支援や試験運行・実証運行にかかる経費の一部を助成する支援制度です。今後も少子高齢化社会の中、いかに市民の足を確保していくか、実情に即した交通形態などについて調査し取り組んでまいります。

※音声コードUni-Voiceは視覚障害者の方のための「文章読み上げ装置」用のコードです。装置は、仙台市内各区役所に設置してあります。スマートフォンにも対応しており、iOS/Android用のアプリを公開しています。(無料)